

令和8年(2026年)9月1日

報道関係 各位

真庭市教育委員会

【情報提供】

ガザとつながる市民の会 上映会と岡真理さんオンライントーク

日時▶ 令和8年9月26日(土) 1日3回上映

場所▶ 真庭市立中央図書館 3階映像シアター

2023年10月に始まったイスラエルによるガザ侵攻は、2025年10月に停戦合意したにもかかわらず、いまだに攻撃が続いています。この事実を忘れず、関心を持ち続けるために上映会を続ける「ガザとつながる市民の会」と共催で、「手に魂を込め、歩いてみれば」を上映します。

今回は、アラブ文学者として長年パレスチナ問題に向き合ってきた早稲田大学教授の岡真理さんのオンライントークも同時開催。ハラルフードのお弁当販売も行います。

つきましては、ぜひとも報道・取材くださいますようお願いいたします。

概要▶

- 1.日 時** 令和8年9月26日(土)
映画上映：①午前10時～②午後2時～③午後6時～、トーク：午後4時10分頃～
- 2.場 所** 真庭市立中央図書館（真庭市 53 番地 1）
- 3.内 容**
- ・上映「手に魂を込め、歩いてみれば」監督セピデ・ファルシ/2025年 /フランス・パレスチナ・イラン/113分 ※別紙チラシをご覧ください
一般 1,500 円、高校生以下 500 円、予約不要、各回定員 52 人
 - ・オンライントーク 岡真理さん(アラブ文学者・早稲田大学教授)
 - ・映画に登場し、亡くなった、パレスチナ人フォトジャーナリスト ファトマ・ハッスーナさんの写真展示(予定)
 - ・ハラルフードの販売
- 3.そのほか** 「ガザとつながる市民の会」(代表:吉鶴尚美)はガザ侵攻が始まった 2023 年以降、映画上映やトーク企画等を開催。今回が 7 回目の企画となります。

発信元▶

真庭市立中央図書館 (担当 上杉)

TEL0867-44-2012

FAX0867-44-2020

カンヌ国際映画祭2025 ACID部門正式出品 映画批評家ランキング第1位



”
破壊されゆく世界に
少しでも光を――
“

歩いてみれば

手に魂を込め

*Put Your Soul on
Your Hand
and Walk*

廃墟のガザで撮影を続けるフォトジャーナリストと、
彼女を見守るイラン人監督――

1年にわたるビデオ通話で紡がれた比類なきドキュメンタリー

登場人物: セピダ・ファルシ、ファトマ・ハスーナ 監督: セピダ・ファルシ プロデューサー: ジャバド・ジャハエリ

制作: Réves d'Eau Productions, 20images Production 配給: ニキタイ・ドビズル 113号/フランス・パレスナ・イラン/2025年 ©Sepideh Farsi Réves d'Eau Productions

原案: SEPIDEH FARSI, FATMA HASSONA 監督: SEPIDEH FARSI 制作: JAVAD JAHAEERY 制作会社: RÉVES D'EAU PRODUCTIONS, 20IMAGES PRODUCTION 共同制作: UNITED PEOPLE

手に魂を込め、歩いてみれば

Put Your Soul on Your Hand & Walk

廃墟のガザで撮影を続けるフォトジャーナリストと、
彼女を見守るイラン人監督——
1年にわたるビデオ通話で紡がれた
比類なきドキュメンタリー

イスラエルによるガザ攻撃が続いていた2024年、イラン出身の映画監督セピデ・ファルシは、緊急に現地の人々の声を届ける必要性を感じていた。しかし、ガザは封鎖されており行くことは出来ない。そこで、知り合ったガザ北部に暮らす24歳のパレスチナ人フォトジャーナリスト、ファトマ・ハッスーナとのビデオ通話を中心とした映画の制作を決意する。以後、イランからフランスに亡命したため祖国に戻れない監督と、監督の娘と同じ年齢で、ガザから出られないファトマとのビデオ通話が毎日のように続けられた。そして、ファトマは監督にとってガザを知る目となり、監督はファトマが外の世界とつながる架け橋となり、絆を築いていく。

登場人物：セピデ・ファルシ、ファトマ・ハッスーナ

監督：セピデ・ファルシ

プロデューサー：ジャヴァド・ジャヴァエリー

製作：Reves d'Eau Productions、24images Production

配給：ユナイテッドピープル

2025年/フランス・パレスチナ・イラン/113分